

月日 経過	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	手術後3日目 から 退院まで	
	手術前日	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	
看護 計画 目標 達成	#1.手術や病気への不安	[患者目標] 予定表にそって順調に回復できる #2.出血(目標:傷口からの異常な出血がない) #3.痛み(目標:効果的な鎮痛剤の使用により、日常生活を痛みなく穏やかに過ごせる) #4.肩の運動障害(目標:肩の運動障害が日常生活に影響をあたえない。リハビリテーションに意欲的に取り組める) #5.退院後の生活の不安(目標:退院後の生活の不安が軽減する) #6.ボディーイメージ(目標:手術後の乳房の変化を補整する方法を獲得できる)  リンパ節郭清をした場合 #7.手術した腕のリンパ浮腫(目標:手術をした腕のむくみがでない。腕のむくみの予防ができる)				
安静度	病院内自由です。病状説明時以外は外出、外泊可能です。	病棟内自由です	ベッド上で安静にしてください。	朝から歩行できます。痛くない程度に腕も動かしてかまいません。	病院内自由です。	病院内自由です。
検温	1回	手術前	4時間ごと	起床時・10時・18時	10時・18時	10時
食事	夕食後より絶食 24時まで水分がとれます。	絶飲食	絶飲食	朝から水分がとれます。 昼から食事を再開します。食堂にて食事を配膳します。	常食 	
清潔	マニキュアは落としてください。  入れ歯、アクセサリー、時計、コンタクトレンズなどはずしてください。 髪の長い方は二つに分けて束ねてください。			体を拭いて着替えます。 洗髪、下半身シャワーができます 	腕に入っている管が抜けた翌日から入浴できます。	
情報 の 提供	① 入退院センター後、東病棟5階に入院します。  ② 14時頃 病棟案内があります。 その後、担当看護師から入院の説明があります。	手術中はご家族の方、どなたか待機して頂きます。	主治医よりご家族の方へ手術中の経過をお話します。	看護師からリンパ浮腫予防の運動を説明します	手術後、管が抜けたらリハビリテーションを開始します。リハビリ科を受診し、診察の翌日から開始します。  	看護師からリハビリテーション、補整下着、リンパ浮腫、今後の外来通院についての説明があります。 気になることがありましたらなんでもご相談ください。  
検査 処置	14~15時頃 みはりリンパ節を見つける検査があります。呼び出しがあったらアイソトープ部地下98番に行ってください。	病室で下肢静脈血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます。  病衣のまま入室し、手術室で手術着に着替えます。  午後からの手術の方は、午前中に点滴があります。	帰室から数時間は酸素マスクをします。 トイレに行けないため尿の管が入っています。 血液などがたまらないように傷口の近くに管が入っています。 下肢静脈血栓予防のため足にポンプがついてきます。 腕のむくみ予防に腕の下に枕を入れことがあります。 傷はテープで保護してあり、抜糸はありません。	歩行できれば、弾性ストッキング、尿の管、ポンプを外します。  	管の排液量が30ml以下になったら抜きます。  	手術後3~4日に伤口のテープをはずして茶色いテープに貼り替えます。 茶色いテープは、傷をきれいに治すため、手術後1ヶ月は入浴前後で張り替えをしてください。
点滴 内服 薬	入院時、内服薬の確認をします。  21時頃 希望時睡眠薬を内服します。 常用の睡眠薬があればそちらを内服します。	朝に内服するお薬は、 _____です。	点滴は翌日まで終わりです。 抗生素の点滴をします。	常用薬をお持ちの方は、朝からいつもの通り内服してください。		退院日は ____月 ____日です。  再診日は ____月 ____日 ____時です。